

# 京都府京丹後市（一般市）

## 就労準備支援事業 就農訓練事業の取組

### 1 市の概要（H30年度）

人口 54,688人  
保護率 1.0%

### 2 支援状況調査（H30年度）

新規相談受付件数人口10万人当  
(件) 一月当たり 28.3  
プラン作成件数人口10万人当  
(件) 一月当たり 12.1  
就労支援対象者数人口10万人当  
(件) 一月当たり 2.4  
就労・増収率(%) 43.8

### 3 実施方法について

実施方法	直営＋委託（被保護と一体的実施）※単年随意契約
事業費	20,405千円※（平成30年度予算） ※被保護との合計額
理由（委託）	<p>&lt;通所型就労準備&amp;就農訓練&gt;</p> <p>○地域若者サポートステーション事業を実施してきた実績と農林業の訓練やセミナーを実施してきたノウハウ。また、農業事業者や関係団体、農家とのコネクションを有していることから、事業を労協センター事業団へ委託。</p> <p>&lt;その他&gt;</p> <p>○広域事業（府内8市と府）の合宿型セミナーは、京都府が委託をしている（一社）自立就労サポートセンターへ委託。就労体験と簡易なセミナーは、直営で実施。</p>
事業概要	<p>&lt;通所型就労準備&amp;就農訓練&gt;</p> <p>○専任の就労準備支援員2人と他事業兼務の就労準備支援員1人の3名体制。</p> <p>○空き保育所を活用して、通年・通所型で室内での内務作業、園庭と周囲の田畑での農業体験、市内山林での里山整備（林業）体験を実施。</p> <p>○通所については、様々な理由で移動手段が確保できない人に対して、送迎車による送迎を実施。</p> <p>&lt;その他&gt;</p> <p>○合宿型セミナーは、セミナー・軽作業・職場体験等を4泊5日で実施。</p>
その他特記事項	○同施設で、孤立を解消するための「居場所事業」、社会とのつながるための「地域の団体や都市部（西成）との交流事業」などを併せて実施。

### 4 事業利用実績（人）

	H30年度				H29年度			
	新規登録者	終了者	就労者 (終了者の内数)	農林業従事者 (就労者の内数)	新規登録者	終了者	就労者 (終了者の内数)	農林業従事者 (就労者の内数)
生活困窮者	12	4	2	1	3	11	2	0
被保護者	2				2			

※開設後の累計登録者 40人(生活困窮者 32人 被保護者 8人)

### 5 事業実施のポイント ～通所型就労準備&就農訓練事業～

#### <目的>

農林業等1次産業の場を介した体験やセミナーにより、利用者が生活習慣の見直しや自己有用感の形成、さらに就労意欲の向上や生きる力を身に付ける。また、支援者が本人の特性や強みをじっくり見る機会となり、支援のミスマッチを防ぐ。

#### <効果>

- 特に就労に関するアセスメントの内容が深まる。（特性の見立て）
- 集団によるコミュニケーション力の向上。
- 生活リズムが身につけられる。
- 作物の成長や他者からの感謝（提供や販売）が自己有用感を育み、意欲の向上を図ることができる。

#### 利用者の声

- 農業や物作りへの興味が出てきた。 ○ 自分たちの作った作物が売れると嬉しい。
- 職業訓練への道も考えられるようになり、その後、就労にもつながったので感謝している。
- 一般就労を希望していたが、様々な体験をする中で障害を受け入れ手帳を活かしてでも仕事(A型)につくことができてよかった。(家族談)



### 6 取り組んで良かったこと

- 近隣の田畑や山林を借りていることから、利用者の状況に合わせた就労体験や訓練が提供できる。また、その内容に絡めたセミナーや物品の販売、提供、交流行事なども行うことで、様々なメニューの提供が可能となった。
- 居場所利用から就労準備へと継続的にステップアップすることが出来る。
- 草刈、清掃など周辺地域への貢献活動により地域から認知もされてきた。